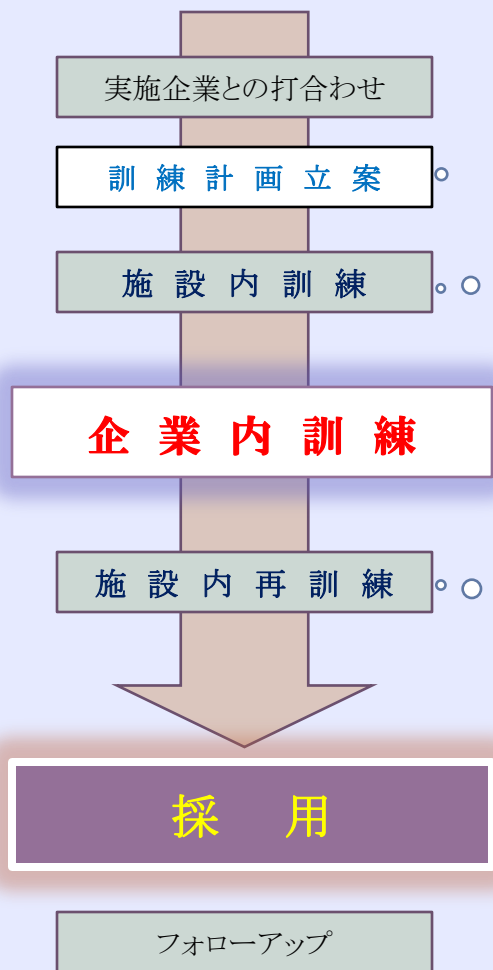


ご案内

障害者の雇用をお考えの企業の皆様へ！ 企業連携職業訓練をご活用ください

企業連携職業訓練の流れ



* 職場での訓練をする前に企業のニーズと訓練生の特性を考慮した特注型の計画をたてます。

メリット 1

就業部署や職務内容に合わせたプログラムを作成します。

* 企業内訓練で実施する内容にあわせて事前に訓練を実施します。

メリット 2

* 施設内訓練と企業内訓練の連携により、職務内容へのスムーズな適応が図れます。
* 上司や同僚の方々に障害者への対応や配慮の仕方をお伝えすることで、職場への順応性を高めます。

* 職場での訓練で足りなかった点や、採用後に必要な技能等をさらに訓練します。

メリット 3

* 会社が求める職務に見合った人材が得られます。
* 職場や職務内容への適応性を早め、即戦力としての労働力の可能性が高まります。
* 職場への定着率も高まります。

訓練対象者

特別支援障害者

- * 異なる就業環境下では業務の円滑・的確な遂行が困難な者(精神・発達・高次脳機能障害者等)
- * 身体動作の制限が多く、特別の機器・設備に下で職業訓練を行い、職業能力を身につけることが必要な者(上肢障害・脳性マヒ・視覚障害者等)

訓練期間等

- * 期間は3~6週間、個々の状況に応じて設定します。
- * 日額3,000円の委託費をお支払します。